

注意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 本製品は観賞魚用ヒーターを接続して水温を調節するサーモスタットです。観賞魚用クーラーや他の家電製品など観賞魚用ヒーター以外は絶対に接続しないでください。火災や感電事故、故障の原因になります。
- 本製品はプラスチック製です。落とすと割れたり内蔵の機械類が破損し、誤作動につながりますので取り扱いには注意してください。また、落したり、ショックを与えてしまった場合は、こまめに水温をチェックするか、1週間ほど生体の入っていない水槽で異常がないか確認してください。
- 直射日光があたる場所や振動、ほこり等のある場所では使用しないでください。
- 本製品に電波や磁気が発生するものは絶対に近づけないでください。また、マグネットを使用した商品(主にコケ取り用マグネット)などは近くに設置しないでください。誤作動や故障の原因になります。
- オン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジンなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本品だけでなく、魚や水草にも有害です。
- 本製品は観賞魚飼育を目的として作られています。他の目的には、絶対に使用しないでください。
- 本製品の電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜いてください。感電、ショート、発火の原因となります。
- ピラニアなど歯の鋭い魚や大型魚を飼育される場合は、センサーコードを傷つけないよう保護してください。誤作動や故障の原因になります。
- 必ず、1日1回は水温が適切かどうか水温表示で確認してください。
- 観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や観賞魚用品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。魚や水草にも有害です。
- 本製品は水温を下げる機能はありません。外気温が本製品の設定温度より高い場合は、ヒーターが作動しなくても水温が設定温度より高くなります。



- 本製品に接続したヒーターで、低い水温から飼育適温まで温めていく場合は、本製品の本体が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。

仕様

| パワーサーモ | ET-330XD |
|------------|-----------------------------|
| 電源 | AC100V 50/60Hz |
| 制御方式・範囲 | 電子制御式サーモスタット 制御範囲15℃~36℃ |
| ヒーター用コンセント | 1口 2~330Wまで |
| 水温表示範囲 | 0℃~45℃ |

保証について

■本品には下記の保証規定を設けています。

本保証書は販売店で記入いたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管しておいてください。

SAMPLE

●保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。

1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
5. 定格数値以上のヒーターを接続したことによる故障、および損傷。
6. 家庭以外(船舶や車両などへの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
8. 観賞魚用水槽の水中以外で使用したことによる故障、および損傷。
9. 異常水質による故障、および損傷。
10. オン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
11. 観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽で使用したことによる故障、および損傷。
12. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
13. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
14. 魚類など生体の死亡や病気、および水草の枯れ。
15. 本保証書の提示がない場合。
16. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
17. 本保証書の字句を書き換えられた場合。

- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様に法的権利を制限するものではありません。

※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。

■QRコードを読み取るだけで簡単登録!



コトブキ工芸公式アカウントをフォローし友だちや会員登録をさせていただくと、新製品情報やお得なキャンペーン情報などを早くお届けしております。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸社
〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1
http://www.kotobuki-kogei.co.jp/

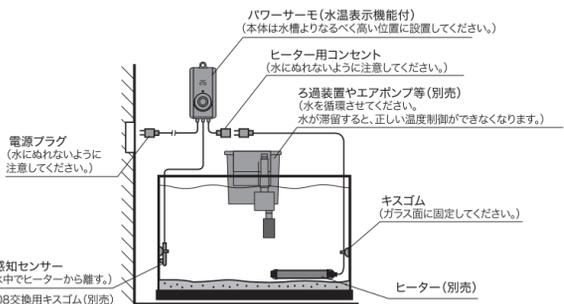
お客様相談窓口 ☎0743-66-2777
受付時間:土日祝を除く、月~金曜日
AM9:00~12:00 PM1:00~4:00
本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。 01090
All Rights Reserved, Copyright © 2020 Kotobuki Kogei Co., Ltd. 010520①

特長

- 水温表示機能** ... 常時本体に水槽の水温が表示されます。
- 簡単操作** ... ボタン1つで簡単に水温をコントロールします。(デジタル表示)
- ロングセンサーコード** ... 150cmのロングセンサーコード採用。

取り付けかた

※本製品には、別売のヒーターが必要です。



1. 水温を感知するためのセンサー部をキスゴムで水槽の内側に取り付けます。(センサー部は、ヒーターから離れたところに取り付けてください。)
2. ヒーターを水槽内の水の流れのあるところに設置します。(水の流れないところに設置すると、水槽内で温度差が発生する場合があります。)ヒーター本体とコードの固定は、水槽内側のガラス面に付属のキスゴムで行ってください。設置例として上図をご確認ください。
3. 水槽に水が入っているかを確認し、ヒーターの電源プラグを、パワーサーモのヒーター用コンセントに差し込みます。(ヒーター用コンセントには、ヒーター以外のプラグは差し込まないでください。誤作動を起こします。)
4. パワーサーモの電源プラグをご家庭のAC100V電源(一般家庭用)に差し込んでください。

※別売のヒーターは消耗品です。1年を目安に交換してください。(海水使用の場合は6ヶ月です)



- ヒーター用コンセントが複数ある機種でも、ヒーターを別々の水槽に設置しないでください。正しい温度管理ができず、誤作動の原因となります。



- 水温感知センサー** 水温感知センサーは、必ず水中の水が循環している所に取り付けてください。また、砂に埋めると誤作動を起こし、生体の死亡や事故の原因になります。

水温設定のしかた

■水温設定をする場合は以下の手順で行ってください。
※工場出荷時は水温設定が26℃となっております。一般的な熱帯魚であれば設定することなくご使用頂けます。

1. 設定ボタンを3秒長押しし、数字を点滅表示に変えます。
2. 設定ボタンを1回押すたびに1℃ずつ設定温度が変更します。(点滅表示)
※制御範囲15℃~36℃を繰り返します。
3. 設定したい水温に表示を合わせます。(3秒間放置すると点滅表示が終わり、現在水温の表示に切り替わります。)
4. その後、水温センサーの感知により設定水温に向けて、自動的にON(通電ランプ点灯)、OFF(消灯)を繰り返します。
5. 設定水温を変更したい時は、1からの手順で設定してください。

※日に一度は水温を確認してください。
※通常表示はセンサー部で感知した水温が表示されています。設定温度を確認したい時は設定ボタンを3秒長押ししてください。
※水槽メンテナンス等でパワーサーモ本体の電源コードを抜いても水温は記憶されています。

※本製品には、水温を下げる機能はありませんのでご注意ください。

■使用ヒーターの目安

| 水槽 | 水容量 | ヒーター容量の目安 | 設定水温より低くなった時 | ヒーターへの出力 | 通電ランプ |
|-----------|---------|-----------|--------------|----------|--------|
| 40cm以下 | 約26ℓ以下 | 80W | ON | ON | (赤色)点灯 |
| 45cm以下 | 約44ℓ以下 | 110W | OFF | OFF | 消灯 |
| 60cm以下 | 約64ℓ以下 | 160W | | | |
| 60~75cm以下 | 約110ℓ以下 | 220W | | | |
| 90cm以下 | 約150ℓ以下 | 300W | | | |

※ヒーター断線(または通電断線機能作動)の有無に関係なくランプは点灯・消灯します。

使用できるヒーター容量
ET-330XD:330Wまで
(容量以上は絶対に使用しないでください。)

◆オートヒーターとの接続OK!◆

本製品はオートヒーターとの接続が可能です。万一、オートヒーターのセンサーが故障した場合でも、本製品と接続しておけばオートヒーターの誤作動による事故を防ぐことができ、より安全です。

オートヒーターの水温制御範囲以上に水温を合わせることではできません。
例えばご使用になるオートヒーターが26℃固定型では、本品が制御できる温度は26℃までです。それ以上の制御はできません。

■異常感知時の表示について

| 表示 | 状況と原因 | 対処 |
|----|----------------|---------------|
| HH | ・水温が45℃以上の上昇時。 | ・水温を確認してください。 |
| LL | ・水温が0℃以下の下降時。 | ・水温を確認してください。 |



※設定した水温になるまで季節や水槽の大きさによっては、数時間かかることがあります。

※外気温15℃以下の環境下では外気温に左右され、設定した水温にならない事があります。また、設定した水温以上の環境下では外気温に左右され、設定した水温にはなりません。

※ヒーターの適応水容量以上でのご使用では能力の不足により、設定した水温にならない事があります。

※ヒーターを正しく使用しているのに関わらず、水温が設定した水温よりも3~5℃以上下がった場合は、ヒーターが断線(故障)している恐れがありますので、新しいものに交換してください。(ヒーターは消耗品です。)



- 特に春~夏にかけて気温が上昇し、設定した水温よりも外気温が高くなる場合は、ヒーターが作動しなくても外気温につられて水温が高くなりますが、本製品の故障によるものではありません。本製品には、水温を下げる機能はありません。
- 通電中、または通電停止直後のヒーター側の紙や布など燃えやすい物は置かないでください。火災の原因になります。

お手入れのしかた

■1ヶ月に1度は以下の手順で、本製品のお手入れを行ってください。

1. 本製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
※電源プラグを抜いても設定した水温は記憶されています。
2. ヒーター用コンセントからヒーターの電源プラグを抜きます。
3. 本体、ヒーター用コンセント、電源プラグは、かたく絞った柔らかい布できれいに拭き、水温感知センサーとヒーターは、スポンジ、または柔らかいブラシなどで水洗いします。
※本体のお手入れの際には、水にぬらしたり、水没させたりしないでください。



- 作業をするときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
- 電源プラグを抜いた直後は、本製品に接続しているヒーター部分が熱くなっていますので、十分冷却(約5~15分間)させてから取り出してください。
- ヒーターを使用しているとヒーター部にカルシウムなどの汚れが付着し、そのまま放置するとざらざらした白色もしくは茶色がかった汚れになります。ヒーター部の不良ではありませんが、故障の原因になる場合もありますので、これらが付着する前にブラシなどで定期的にお手入れをしてください。また、お手入れの際にはヒーター部を破損させないようにご注意ください。(カルシウムを放置すると落ちにくくなりますのでこまめにお手入れを行ってください。)
- 本体を照明器具など、発熱する物の上に置いて使用しないでください。
- センサーコードを引っ張らないでください。
- 夏期は水槽から取り出し、お手入れを行った後に保管される事をお勧めします。